

平成 2 6 年 第 1 1 回

印西市教育委員会定例会会議録

平成 2 6 年 1 1 月 1 3 日 (木)

平成26年第11回印西市教育委員会定例会会議録

日時：11月13日(木)午後2時00分

場所：印西市役所4階41会議室

1. 開 会
2. 開 議
3. 議事日程の報告

(議事日程)

日程第 1 委員長が指名する会議録署名委員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 教育長報告

日程第 4 報告第1号

臨時代理の報告について(人事異動)

日程第 5 報告第2号

専決処分の報告について(人事異動)

日程第 6 議案第1号

平成26年度教育費補正予算案について

日程第 7 議案第2号

財産の取得に関し議会の議決を求めることについて

日程第 8 議案第3号

印西市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定について

日程第 9 議案第4号

印西市通学区域審議会委員の委嘱について

日程第10 議案第5号

印西市通学区域審議会への諮問について

追加日程第 1 報告第3号

臨時代理の報告について

日程第11 その他

4. 閉 議

5. 閉 会

出席委員(5名)

1	番	委 員	大 野	忠 寄
2	番	委 員	青 山	光 男
3	番	委 員	寺 田	充 良
4	番	委員長	佐 藤	めぐみ
5	番	教育長	大 木	弘

欠席委員(なし)

説明のため出席した職員(6名)

教 育 部 長	高 島 一 郎
教 育 部 参 事 (教育総務課長事務取扱)	山 崎 剛
学 務 課 長	井 上 愛 一 郎
指 導 課 長	内 田 圭 子
生 涯 学 習 課 長	湯 浅 静 夫
ス ポ ー ツ 振 興 課 長	渡 邊 文 秀

職務のため出席した職員(3名)

教 育 総 務 課 総 務 班 主 幹	鈴 木 悦 子
教 育 総 務 課 総 務 班 主 査	安 西 浩 紀
教 育 総 務 課 総 務 班 主 査 補	櫻 井 治

(14時00分)

(開会の宣告)

佐藤委員長

ただいまから、平成26年第11回印西市教育委員会定例会を開会いたします。

(開議の宣告)

佐藤委員長

これから本日の会議を開きます。

(議事日程の報告)

佐藤委員長

本日の議事日程については、お手元にお配りしたとおりです。ご了承願います。

(会議録署名委員の指名)

佐藤委員長

日程第1 会議録署名委員の指名を行います。
本日の会議録署名委員は、会議規則第31条の規定により、2番青山委員を指名いたします。よろしく願いいたします。

(会期の決定)

佐藤委員長

日程第2 会期の決定を行います。
本定例会の会期は、会議規則第4条の規定により、本日1日とします。

(教育長報告)

佐藤委員長

日程第3 教育長報告を行います。
大木教育長。

教 育 長

それでは、教育委員会活動報告を申し上げます。
10月2日木曜日、北総教育事務所次長訪問が、本塾第二小学校、原山小学校でありました。

6日月曜日、第2回市校長研究協議会が原山中を会場に開催され、出席をいたしました。

8日水曜日、印旛郡市中学校駅伝競走大会が佐倉市で開催され、応援をいたしました。

9日木曜日、市学校運営研修会の閉講式が教育センターで開催されました。

10日金曜日、市PTA連絡協議会専門部会研修会が本埜公民館で開催されました。同日、印教連教育委員長会議が成田市で開催され、委員長が出席をされました。

11日土曜日、市民文化祭の歌謡の集いが文化ホールで開催され、出席をいたしました。

12日日曜日、市民文化祭の能楽の集いが文化ホールで開催され、出席をいたしました。

13日月曜日、スポーツフェス2014が、松山下公園総合体育館ほかで開催されました。委員の皆様のお出席ありがとうございました。

14日火曜日、第6回市教頭会議が教育センターで開催されました。

17日金曜日、無形民俗文化財「鳥見神社の神楽」公開事業が中根鳥見神社で開催されました。

18日土曜日、市民文化祭・舞踊と邦楽邦舞の集いが文化ホールで開催されました。

19日日曜日、印西市総合防災訓練が本埜中学校を会場に行われました。同日、第22回MOA美術館印旛児童作品展の表彰式が日本医科大学看護専門学校の体育館で開催され、出席をいたしました。同日、無形民俗文化財「浦部の神楽」公開事業が浦部鳥見神社で開催されました。

22日水曜日、第48回印旛郡市特別支援教育振興大会が佐倉市で開催され、私と委員長で出席をいたしました。

24日金曜日、教育行政視察ということで、成田市の下総みどり学園を視察をいたしました。委員の皆様、ありがとうございました。

25日土曜日、クライミングワールドカップ2014 INZAI大会が、松山下公園総合体育館で26日までの日程で開催されました。委員の皆様もご参加ありがとうございました。

29日水曜日、印西市さわやかハートフルコンサートが文化ホールで開催されました。31日までの3日間の日程で開催されました。こちらにつきましても委員の皆様、ご出席ありがとうございました。

11月に入りまして3日、文化の日功労表彰式典がふれあいセンターいんばでありました。委員の皆様のご出席ありがとうございました。

5日水曜日、印旛郡市地方教育委員会連絡協議会研修視察ということで、松戸市に行っていました。

6日木曜日、北総教育事務所所長訪問が、木刈小、木刈中でありまし

た。

8日土曜日、第13回ふれあい文化館まつりが、ふれあい文化館で9日までの日程で開催されました。同日、ミニ集会「2020年の印旛明誠高校を考える」ということで、印旛明誠高等学校で開催され、出席をいたしました。

9日日曜日、第36回木下杯少年野球大会が松山下公園野球場で、同日、第5回市スポーツ少年団空手道交流大会が松山下公園総合体育館で開催され、出席をいたしました。

10日月曜日、第3回市校長研究協議会が平賀小学校で開催され、出席をいたしました。

11日火曜日、北総教育事務所次長訪問が、原山中、六合小でありました。

13日木曜日、本日ですが、第11回教育委員会定例会が市役所で開催されております。

続いて、行事予定でございます。

11月14日金曜日、北総教育事務所所長訪問が、船穂中、船穂小でございます。同日、第3回印教連定例常任委員会、そして第3回印旛地区教育長会議が佐倉市で開催され、出席する予定でございます。

15日土曜日、小林公民館コミュニティまつりが小林コミュニティプラザで、16日までの予定で開催されます。

16日日曜日、市民文化祭のダンスフェスティバルが文化ホールで開催され、出席する予定です。これが市の文化祭の最後の行事でございます。

18日火曜日、第7回市教頭会議が教育センターで開催されます。

19日水曜日、北総教育事務所所長訪問が滝野中で行われます。

21日金曜日、印旛郡市地方教育委員会連絡協議会指定、社会科・生活科公開研究会が宗像小学校で開催されます。委員の皆様もご出席お願いしたいと思います。

22日土曜日、市P T A連絡協議会運営研修会・講演会が本埜公民館で開催されます。

25日火曜日、第9回印西小学校駅伝競走大会が松山下公園陸上競技場で開催されます。同日、印西警察署管内犯罪被害者支援連絡協議会総会が印西警察署で開催されます。

27日木曜日、第4回市議会定例会が開催されます。会期は12月18日までということです。

28日金曜日、社会教育委員会議が市役所で開催されます。

29日土曜日、印西・ワールドレコードキャンプ陸上教室が松山下公園陸上競技場で開催されます。詳しくは、後ほど担当課から話があるとあります。同日、第27回中央駅前地域交流館まつりが同交流館で、30日までの予定で開催されます。

12月に入りまして5日金曜日、市民栄誉賞・教育文化功労表彰表彰式が市役所でございます。同日、教育長・校長合同会議が多古町コミュニティセンターで開催され、出席する予定です。

6日土曜日、市スポーツ少年団交流大会が松山下公園総合体育館で開催されます。

7日日曜日、第84回印旛郡市駅伝競走大会が佐倉市を会場に開催されます。

9日火曜日、第5回市校長研究協議会が船穂中で開催されます。

11日木曜日、小学校芸術鑑賞教室が文化ホールで行われます。

17日水曜日、第12回教育委員会定例会が市役所で開催される予定でございます。

以上でございます。

ただいまの報告について、質疑はありませんか。

なし

これで、日程第3 教育長報告を終わります。

日程第4 報告第1号 臨時代理の報告についてを議題とします。
提案理由の説明を求めます。

教育総務課長。

報告第1号 臨時代理の報告について。

印西市教育委員会職員の人事異動を印西市教育委員会行政組織規則第7条の2第1項の規定により、次のように臨時代理により処理したので、同条第3項の規定により報告する。

平成26年11月13日提出、印西市教育委員会教育長、大木弘。

それでは、報告第1号につきましてご説明をいたします。

本報告につきましては、教育委員会の行政組織規則第7条第11号で規定するところの、課内室長の人事異動について報告するものでございます。審議資料をあわせてご覧いただきたいと思います。

平成26年10月6日付の発令で配置がえが1名ございました。高校総体推進室の廃止に伴いまして、表にございますとおり主幹職の配置がえを行ったものでございます。氏名等は資料の表のとおりでございます。

以上でございます。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

なし

質疑なしと認めます。

以上で、日程第4 報告第1号 臨時代理の報告についてを終わります。

日程第5 報告第2号 専決処分の報告についてを議題とします。

佐藤委員長
各委員
佐藤委員長
(報告第1号)
佐藤委員長

教育総務課長

佐藤委員長
各委員
佐藤委員長

(報告第2号)
佐藤委員長

教育総務課長

提案理由の説明を求めます。

教育総務課長。

報告第2号 専決処分の報告について。

印西市教育委員会職員の人事異動を、印西市教育委員会行政組織規則第9条第1項第2号の規定により、次のように専決したので、同条第2項の規定により報告する。

平成26年11月13日提出、印西市教育委員会教育長、大木弘。

それでは、報告第2号につきましてご説明いたします。

本報告につきましては、教育委員会行政組織規則第9条第1項第2号により行いました、教育長の専決によります職員の人事異動について報告するものでございます。審議資料をあわせてご覧いただきたいと思います。

平成26年10月6日付の発令でございます。主査補職の出向者が1名でございます。こちらにつきましては、教育委員会から市長事務部局への出向でございます。同じく主査補職の転任者が1名でございます。こちらにつきましては、市長事務部局から教育委員会への転任でございます。なお、氏名等につきましては資料のとおりでございます。

以上でございます。

佐藤委員長

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

各委員

なし

佐藤委員長

質疑なしと認めます。

櫻井様に教育委員会に新たな息吹を吹き込んでいただけることを期待したいと思います。

以上で、日程第5 報告第2号 専決処分の報告についてを終わります。

(議案第1号)

佐藤委員長

日程第6 議案第1号 平成26年度教育費補正予算案についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

教育総務課長。

教育総務課長

議案第1号 平成26年度教育費補正予算案について。

平成26年第4回印西市議会定例会に提出する平成26年度教育費補正予算案について、別紙のとおり市長に申し入れる。

平成26年11月13日提出、印西市教育委員会教育長、大木弘。

それでは、補正予算案についてご説明申し上げます。

今回の補正予算案につきましては、歳入予算では学校給食センター整備事業費の確定に伴います1億770万円の減額補正、歳出予算につきましては、小・中学校管理運営に要する経費、小学校教師用指導書・教科書購入に要する経費、資料館施設管理に要する経費、学校給食センター整備

備事業費及び給食センター事業費におきまして、合わせて7,859万円の減額補正を行うものでございます。詳細につきましては、補正予算書及び審議資料に沿いまして各課長より説明させていただきます。よろしくお願いいたします。

それでは、歳入につきまして、教育総務課からご説明を申し上げます。補正予算案と審議資料の1-1をお願いいたします。

18款繰入金、2項基金繰入金、6目教育施設整備基金繰入金、1節教育施設整備基金繰入金を8,440万円減額補正し、21款市債、1項市債、2目教育債、1節学校教育施設等整備事業債を2,330万円減額補正するものでございます。補正の理由でございますが、(仮称)新学校給食センターの用地取得費の確定に伴うものでございます。

歳入については以上でございます。

学務課長。

それでは、学務課関係の補正予算についてご説明申し上げます。審議資料2ページをご覧ください。

9款教育費、2項小学校費、1目学校管理費、小学校管理運営に要する経費、13節委託料、業務委託、塵芥収集委託として、50万円を増額補正するものでございます。補正理由につきましては、壊れた机や椅子等の処理困難物の処分対応費を増額補正するものでございます。

次に、9款教育費、2項小学校費、2目教育振興費、小学校教師用指導書・教科書購入に要する経費、11節需用費、消耗品費、図書購入費として、1,833万4,000円を増額補正するものでございます。補正理由につきましては、小学校で使用する教科書の改訂に伴い、教師用指導書及び教科書の購入費を増額補正するものでございます。

次に、9款教育費、3項中学校費、1目学校管理費、中学校の管理運営に要する経費、13節委託料、業務委託、塵芥収集委託料として、50万円を増額補正するものでございます。補正理由につきましては、先ほどの小学校と同様でございます。

以上でございます。

生涯学習課長。

続きまして、生涯学習課関連の補正に係るものを説明させていただきます。審議資料1-3ページをご覧くださいと思います。

9款教育費、5項社会教育費、8目資料館費、資料館施設管理に要する経費のうち、11節の需用費の中で修繕料、施設設備修繕ということで、53万2,000円を増額をお願いするものでございます。

補正の内容、理由等につきましては、消防設備の点検時における指摘を受けまして、電動式シャッター及び消防設備不良箇所等の修繕を行うものでございます。電動式シャッターでは、駆動部のシャッター裏回り、自動開閉機などの老朽化に伴う取りかえを行います。消防設備では、非常用照明2台が破損しておると、受信機の蓄電池が容量低下と

佐藤委員長
学務課長

佐藤委員長
生涯学習課長

佐藤委員長
指導課長

ということになっておりますので、その部分の取りかえを行うものでございます。

以上です。

指導課長。

続きまして、指導課関連のご説明いたします。審議資料は1-4でございます。

初めに、平成27年4月から学校給食につきましては、印西市学校給食センター整備基本計画に基づき、各給食センター提供校の配置がえが予定されています。(仮称)21住区小学校は印旛学校給食センターから、印旛中学校は牧の原学校給食センターからの提供となります。そのための備品の購入や給食管理システムの改修を今年度中に行うための増額補正を中心に、ご説明をさせていただきます。

第9款教育費、6項保健体育費、3目学校給食費、11節需用費として、総額で642万2,000円の増額補正をお願いするものでございます。

内訳といたしまして、まず1消耗品費、その他雑用品費といたしまして442万2,000円でございます。

1番目に、牧の原学校給食センター事業として343万7,000円でございます。補正理由といたしましては、印旛中学校への給食提供に必要な食器・食缶等の消耗品を購入するための費用でございます。

2番目といたしまして、印旛学校給食センター事業として98万5,000円でございます。補正理由といたしましては、(仮称)21住区小学校への給食提供に必要な食器・食缶等の消耗品を購入するための費用でございます。

同じく、11節需用費、光熱水費、3ガス料金につきまして、牧の原学校給食センター事業として200万円の増額補正をお願いするものでございます。補正理由といたしましては、平成26年9月までの実績により、当初予算では2月、3月分が不足することが見込まれるため、増額補正をお願いするものでございます。

次に、1-5のページをご覧ください。第9款教育費、6項保健体育費、3目学校給食費、13節委託料、2業務委託、電算処理委託。印旛学校給食センター事業といたしまして64万8,000円の増額補正をお願いするものでございます。補正理由といたしましては、印旛中学校の牧の原学校給食センターへの配置がえに伴い、給食管理システムの献立作成用ソフトについて機能変更が必要となり、そのための業務委託費でございます。

続きまして、第9款教育費、6項保健体育費、3目学校給食費、18節備品購入費、給食用備品として、総額213万9,000円の増額補正をお願いするものでございます。

内訳でございますが、1番目に牧の原学校給食センター事業として142万6,000円でございます。補正理由といたしましては、平成27年4月から印旛中学校へ給食を提供するため、食缶や食器をおさめる専用の配送コ

ンテナを4台購入するための増額補正でございます。

次に、印旛学校給食センター事業として71万3,000円の増額補正をお願いするものでございます。補正理由といたしましては、(仮称)21住区小学校へ給食を提供するための、同じく配送コンテナ2台を購入するための費用として増額補正をお願いするものでございます。

以上でございます。

佐藤委員長
教育総務課長

教育総務課長。

それでは、教育総務課からご説明いたします。審議資料の1-6をあわせてご覧いただきたいと思っております。

9款教育費、6項保健体育費、3目学校給食費、学校給食センター整備事業、17節公有財産購入費でございますが、1億766万5,000円を減額補正するものでございます。補正の理由でございますけれども、(仮称)新学校給食センターの用地取得費の確定に伴うものでございます。

以上でございます。

佐藤委員長

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

青山委員、お願いします。

青山委員

生涯学習課さんの、資料でいきますと審議資料の1-3なんですけれども、消防設備点検のときに指摘された電動シャッターというのは、どこの施設の電動シャッターのことでしょうか。

佐藤委員長
生涯学習課長

生涯学習課長。

これは印旛民俗資料館のものでございます。

佐藤委員長
青山委員

青山委員。

大分古くなっているということですよ。ほかの施設は大丈夫なんですか。

佐藤委員長
生涯学習課長

生涯学習課長。

ほかの施設では、やはり定期的な点検の中でそういうのがあった場合は指導を受けるという形で、今現在としては特に問題がないということであります。

佐藤委員長
青山委員

青山委員。

そうですね。こういう非常のときのシャッターが故障して来館者に被害があったりしたら大変ですからね。わかりました。ありがとうございます。

佐藤委員長

ほかに質疑はありませんか。

大野委員。

大野委員

指導課にお願いしたいのですが、審議資料1-5、こちらのほうで牧の原給食センター事業に印旛中学校の配給と、それから印旛の給食センターに21住区の小学校の供給という状況になったようですけれども、それはどういう理由があつてということをお聞かせいただきたいと思っております。

佐藤委員長
指導課長

指導課長。

29年度から整備計画に基づいて新センターができますので、そちらのほうで大きく3センター方式でまいります。その間に現在ある給食センターの中で、特に高花学校給食センターの容量は最大4,000食でございますが、それを来年度の見込みでは超えるということで、それで牧の原学校給食センターに印旛中学校を持っていき、それから高花学校給食センターから逆に印旛学校給食センターに持っていくというようなことで、21住区につきましては印旛学校給食センターでというようなことで、暫定的にそのような処置をとりながら29年度からのスタートに向けてやっていく予定でございます。

大野委員
佐藤委員長
各委員
佐藤委員長

わかりました。

ほかに質疑はございませんか。

なし

これで質疑を終わります。

議案第1号 平成26年度教育費補正予算案についてを採決いたします。

お諮りいたします。

議案第1号 平成26年度教育費補正予算案については、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

各委員
佐藤委員長

異議なし

異議なしと認めます。

したがって、日程第6 議案第1号 平成26年度教育費補正予算案については、原案のとおり可決されました。

(議案第2号)
佐藤委員長

日程第7 議案第2号 財産の取得に関し議会の議決を求めることについてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

学務課長。

学務課長

議案第2号 財産の取得に関し議会の議決を求めることについて。

次のとおり財産を取得するため、地方自治法第96条第1項第8号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるよう市長に申し入れる。

平成26年11月13日提出、印西市教育委員会教育長、大木弘。

- 1、取得する財産の表示、(仮称)21住区小学校管理・教材備品取得。
- 2、取得方法、制限付一般競争入札。
- 3、取得金額、4,833万3,240円。
- 4、取得の相手方、印西市木下1708、有限会社徳和商会。

それでは、審議資料をもとに説明を加えさせていただきます。1ページをご覧ください。

取得物品につきましては、表にありますように管理備品104点、教材

備品205点でございます。内訳につきましては、管理備品は収納棚、机、椅子、保健室用家具他となっております。教材備品につきましては生物顕微鏡、家庭科用ミシン他となっております。納入期限につきましては平成27年3月31日でございます。

以上です。

佐藤委員長

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

青山委員。

青山委員

制限付一般競争入札というのはどういう入札、どういう制限がつくのですか。

佐藤委員長

学務課長。

学務課長

制限付一般競争入札ということですが、今回につきましては学校の備品関係ということで、例えばラジカセとかビデオとかそういう一般的な物品ではなくて、学校で使用する備品等々ということでございますので、ある程度業者が制限されるということで、制限した中で子供たちにとって安全性を確保できたりとか、きちんとしたものを納入するというように制限をつけて、競争入札をさせていただいたというようなことでございます。

青山委員

ありがとうございます。

佐藤委員長

ほかに質疑はありませんか。

各委員

なし

佐藤委員長

これで質疑を終わります。

議案第2号 財産の取得に関し議会の議決を求めることについてを採決いたします。

お諮りいたします。

議案第2号 財産の取得に関し議会の議決を求めることについては、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

各委員

異議なし

佐藤委員長

異議なしと認めます。

したがって、日程第7 議案第2号 財産の取得に関し議会の議決を求めることについては、原案のとおり可決されました。

(議案第3号)

佐藤委員長

続きまして、日程第8 議案第3号 印西市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

学務課長。

学務課長

議案第3号 印西市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定について。

印西市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する

規則を次のように制定する。

平成26年11月13日提出、印西市教育委員会教育長、大木弘。

それでは、改正内容につきましては審議資料をもとにご説明いたします。

1、改正の要旨。印西市立原小学校の通学区域の牧の原一丁目、牧の原二丁目、牧の原三丁目、牧の原四丁目、牧の原五丁目、牧の原六丁目、牧の台一丁目を削り、(仮称)21住区小学校の開校に伴い、印西市立滝野中学校区に、印西市立牧の原小学校とその通学区域、牧の原一丁目、同二丁目、三丁目、四丁目、五丁目、六丁目、牧の台一丁目、同二丁目、三丁目の全部の区域を加えるものでございます。

改正の理由につきましては、平成22年11月9日付印西市通学区域審議会の答申及び、平成26年2月26日付印西市通学区域審議会の答申を踏まえ、21住区の小学校及び中学校の通学区域の指定を行うものでございます。

3、施行期日、平成27年4月1日でございます。

4、新旧対照表でございますが、改正したところは3点でございます。まず1点目でございますけれども、審議資料の4ページから5ページにかけてのところをご覧ください。原小学校のところで、牧の原小学校の学区となる区域を削除いたしました。続いて2点目と3点目でございますけれども、6ページをご覧ください。6ページの滝野中学校のところでございますが、ここに牧の原小学校とその通学区域をつけ加えたというところでございます。

地図を用意いたしましたので、地図を使って説明を加えさせていただきます。この青く囲んだところが、今回の牧の原小学校の学区でございます。学校はこの黄色い部分、印西総合病院のはす向かいの位置が学校の位置になります。この学区につきましては、牧の原の一丁目から六丁目、一丁目はこのところ、モアの場所が一丁目です。二丁目がこの区域、ジョイフル本田のところですか。そのこちら側、学校のところが三丁目、それから四丁目、五丁目、今この辺が一番住宅が建っているところです。それから六丁目となります。それから、あと牧の台の一丁目と二丁目、三丁目なんですけれども、ここが牧の台の一丁目、そして二丁目、三丁目、この区域が新しく牧の原小学校の学区になる、こういうところでございます。

なお、ここに別所新田それから別所、それから宗甫という地区があるわけですが、これまでは木下小学校と原小学校の選択区域と、どちらでもいいという形でありましたが、牧の原小学校の開校に伴い3つの地域につきましては、木下小学校と牧の原小学校での選択という形になりますので、よろしく願いいたします。

以上でございます。

これから質疑を行います。

佐藤委員長

質疑はありませんか。

青山委員。

青山委員

こちらのほうは質問はありませんが、今、地図を確認して1カ所だけ石道台と言われた、今までも外れていたんですけども、これはどういう。その地区については何かわけがあるんでしょうか。あの図を見ると、あの464を渡ってこちらに来なきゃいけないので、ちょっと不便なんじゃないかなと。前から思っていたんですが、今見ても、あれっ、何だ、変わっていないんだと思ったんです。その辺の。これも規則改正のこととは関係ないような質問になってしまうのですが、そこをもし事情を説明していただけるのでしたらお願いしたいと思います。

佐藤委員長

学務課長、お願いします。

学務課長

今、石道台の区域につきましては、この後の議案の第5号の部分と関係してきますので、そこで説明を加えさせていただきます。

佐藤委員長

ほかに質疑はありませんか。

各委員

なし

佐藤委員長

これで質疑を終わります。

議案第3号 印西市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定についてを採決いたします。

お諮りいたします。

議案第3号 印西市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定については、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

各委員

異議なし

佐藤委員長

異議なしと認めます。

したがって、日程第8 議案第3号 印西市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定については、原案のとおり可決されました。

(議案第4号)

佐藤委員長

日程第9 議案第4号 印西市通学区域審議会委員の委嘱についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

学務課長。

学務課長

議案第4号 印西市通学区域審議会委員の委嘱について。

印西市通学区域審議会委員を印西市通学区域審議会設置条例第3条の規定により、次のように委嘱する。

平成26年11月13日提出、印西市教育委員会教育長、大木弘。

それでは、内容についてご説明申し上げます。

本議案は、印西市通学区域審議会委員の委嘱についてお諮りするものでございます。任期につきましては平成26年12月10日から答申終了日まででございます。

委員についてご説明申し上げます。1号委員は小・中学校校長代表でございます。市内小・中学校の校長のうち議案にある3名を委嘱するものでございます。2号委員の3名は小・中学校保護者代表でございます。いずれも学校関係団体に役員をされている方々でございます。3号委員の3名は知識経験者でございます。2名は元小学校長、1名は青少年相談員をされている方でございます。

このうち1号委員につきましては、教育公務員特例法第17条第1項の規定により兼職を認め、条例で定める報酬及び費用弁償を支給するものでございます。

なお、本審議会で審議していただく内容につきましては、次の議案で説明をさせていただきます。

以上でございます。

佐藤委員長

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

各委員

なし

佐藤委員長

質疑なしと認めます。

議案第4号 印西市通学区域審議会委員の委嘱についてを採決いたします。

お諮りいたします。

議案第4号 印西市通学区域審議会委員の委嘱については、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

各委員

異議なし

佐藤委員長

異議なしと認めます。

したがって、日程第9 議案第4号 印西市通学区域審議会委員の委嘱については、原案のとおり可決されました。

(議案第5号)

佐藤委員長

日程第10 議案第5号 印西市通学区域審議会への諮問についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

学務課長。

学務課長

議案第5号 印西市通学区域審議会への諮問について。

印西市通学区域審議会設置条例第2条の規定により、印西市通学区域審議会に次のように諮問する。

平成26年11月13日提出、印西市教育委員会教育長、大木弘。

印西市立小学校の通学区域について（諮問）。

西の原小学校、原小学校及び牧の原小学校に係る草深地区の一部の通学区域について、次のように諮問する。

1、諮問事項。西の原小学校、原小学校及び牧の原小学校に係る草深地区の一部の通学区域の指定について。

2、諮問の理由。今回の諮問は、原小学校の児童数増加及び牧の原小

学校開校に伴い、草深地区の一部通学区域指定の見直しの必要が生じたため、でございます。

それでは、地図を使いまして説明を加えさせていただきます。先ほども少し触れましたけれども、北総線の牧の原駅圏の小学校の学区の図となっております。先ほども申し上げましたように、青が新設の牧の原小学校です。それから、このオレンジ色が滝野小学校の学区となります。小学校はその黄色い部分です。赤は中学校です。それから、ピンクが西の原小学校の学区となっております。西の原小学校の学区につきましては、北総線の南側及び北側の草深の一部の地域が学区となっております。それから、緑色につきましては原小学校の学区ということで、北総線の南側及び、先ほど青山委員のほうからご指摘がありました草深、いわゆる石道台という部分がこの地域となっております。ここは現在、原小学校の学区となっているところでございます。

今回、審議会において通学区域の見直しをしていただく理由は2点ございまして、1点は、原小学校の児童数の増加に対応するためでございます。原小学校につきましては、現在もこの東の原地区の開発、及びニュータウンの南環状線よりも南側部分の草深地区のミニ開発、及び石道台もミニ開発が予定されておるということで、今後、児童数が大幅に増加し学校のキャパを超えるおそれがあるということが言われてございます。

それから、2点目につきましては、ここに牧の原小学校が開校し、新しい小学校ができるということで、特にこの北総線の北側の通学環境が変わりますので、学区の見直しをしてもらおうというようなところでございます。

加えて、石道台につきましては原小学校の学区になりますが、飛び石のような状況にもなっておりますし、また、実際に北総線を渡らなくても近くに小学校がございまして、その辺も含めて見直しをしようということ。それから、この西の原小学校の学区につきましても、北総線北側の草深のゴルフ場の南側の区域になりますが、このところも高校と消防署の間のところが宅地開発が進んでおります。この子供たちは現在、464を渡って西の原小学校に通わなければならない状況ですが、ここに新しい小学校が開校しますので、その辺も含めて学区の見直しをしようということで、今回、通学区域審議会を行うということでございます。

以上でございます。

佐藤委員長

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

青山委員

大変わかりやすく説明いただいてありがとうございました。

各委員

なし

佐藤委員長

これで質疑を終わります。

議案第5号 印西市通学区域審議会への諮問についてを採決いたします。

お諮りいたします。

議案第5号 印西市通学区域審議会への諮問については、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

各 委 員
佐藤委員長

異議なし

異議なしと認めます。

したがって、日程第10 議案第5号 印西市通学区域審議会への諮問については、原案のとおり可決されました。

(日程の追加)

佐藤委員長

お諮りいたします。

本日、大木教育長から報告第3号の提出がございました。

これを日程に追加し、追加日程第1として直ちに議題にしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

各 委 員
佐藤委員長

異議なし

異議なしと認めます。

報告第3号を日程に追加し、追加日程第1として直ちに議題とすることに決定いたしました。

(会議の非公開)

佐藤委員長

追加日程第1 報告第3号については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第6項及び第7項、並びに印西市教育委員会会議規則第12条第1項の規定により、会議を非公開といたしますが、ご異議ございませんか。

各 委 員
佐藤委員長

異議なし

異議なしと認めます。

それでは、これより会議を非公開といたします。

[非公開により省略]

佐藤委員長
(その他)

以上で、会議の非公開を終了いたします。

佐藤委員長

日程第11 その他について何かございますでしょうか。

教育総務課長。

教育総務課長

それでは、教育総務課からは1点、議会報告ということでお配りいたしました資料でございますけれども、平成26年第3回印西市議会におきまして教育部に関する一般質問を受けたものにつきまして、答弁要旨を記載させていただいております。こちらにつきましてご一読いただくとともに、後日で結構でございますので、何かございましたらご連絡をいただきたいということでございます。よろしくお願いいたします。

佐藤委員長

ただいまの件につきまして、質疑はありませんか。

青山委員。
 青山委員 木刈中学校改修工事がありますね。そのことで太陽光パネル設置の話があったと思うんですけども、そのことで何か質問はあったのでしょうか。

佐藤委員長
 教育総務課長 教育総務課長。木刈中の改修工事についてのご質問は金丸議員からありまして、5ページに記載がございます。

佐藤委員長
 青山委員 こちらにつきましては、木刈中学校の改修工事に伴いまして、太陽光システムの工事もあわせて設置するというところで予定しておるところでございますけれども、答弁要旨にございますとおり、国庫補助対象事業としておりますが、国庫補助の配分がまだ内示がございませんので配当がつかなかったことによりまして、現在発注を見合わせております。ということで、今後国において追加配分がされた場合には実施したいという旨で答弁させていただいております。

佐藤委員長
 青山委員 今後、国庫補助がつく見通しとかそういうのはどうなんですか。

佐藤委員長
 教育総務課長 こちら補助金の動向につきましては、詳細にはまだこちらもつかんでおりませんが、予算的には耐震等そういった災害関係のところの交付金を中心になってございまして、現在のところ環境整備の交付金につきましては補正もまだ話ございませんので、なかなかとそういった状況でございます。

佐藤委員長
 青山委員 ありがとうございます。なかなかそうすると改修工事等での設置というのは難しそうだということですかね。今のは感想ですけども。はい、わかりました。ありがとうございます。

佐藤委員長
 大野委員 ほかに質疑はございませんか。

大野委員
 大野委員 木下小学校、そちらのほうののり面の工事の進捗状況が大分ずれ込んでいるようですが、実質の工程表等とかは決められて、いついつまでに完成というようなことの報告は、こちらには来ているのでしょうか。

佐藤委員長
 教育総務課長 教育総務課長。木下小ののり面工事につきましては大分ご心配をおかけしてございまして、今現在の進捗といたしましては、のり面の復旧、桝材、鋼製の桝、それから芝生も含めまして、のり面については完了しておるということでございます。それから、排水工事につきましても完了してございますのでほぼ終了ということで、あとは仮設道路のところでございますけれども、線路側に従来どおりのフェンスを設置するところが残っておりますけれども、間もなく終了という形になっております。

大野委員
 大野委員 わかりました。

佐藤委員長 ほかには質疑はありませんか。

寺田委員 寺田委員。

寺田委員 板橋議員の質問にあるんですけれども、7ページのところで、統廃合についてということで、永治地区は名前が出ますが、永治小学校は来年度の入学がどのぐらいになるかわかりませんが、予定みたいなのはわかりますか。

佐藤委員長 学務課長。

学務課長 永治の、本年度はゼロということですが、来年度につきましては10名近くいたんですけれども、学区外通学等々の希望もございまして、3名は確実に行くということは聞いております。

佐藤委員長 青山委員。

青山委員 それに関連して、学校の環境については、みどり学園等も視察させていただいたり、いろいろと新聞等でも大分取り上げられてきていますので、今、全国的に過疎化が進んでいる中で財政上の理由等もあって、そういう統廃合ということが文科省等でもよく話に出てくるようですが、一つは地域の視点に立ってみますと、子供たちの数が少なくなっているということと、また、地域の中で学校が統廃合の対象になってくるといことは、地域の活性化という視点から大きな課題だと思っています。これはもう子供たちに、また学校ということの当然それは中心的なことなんですけれども、やはり地域に住んでいる人たちが学校の問題というものを、自分たちの問題として捉えるような機会を早目に持っていかなないと、今の状況を見ていますと、隣接地区へ自由に子供たちが転校できるというふうなことでなっていますので、そうしますと合併したということも関係しているところもあるでしょうし、ただ、そういう趨勢の中でどうしても子供たちの数が少ないところは、近隣の小学校に転校させるというふうなことも、今見ていると起こっているなというふうに思うんですよ。

ですから、地域の中で自分たちが地域の学校を何とか盛り上げて、また地域を活性化したいというような意向を、統廃合にかかわって地域の住民が持てるようにしていかなないと、教育もそういう地域の支えがあって、子供たちの登下校の安全ですとかいろいろな形で子供たちの教育にかかわってもらっているわけですので、地域の住民に、自分のうちからはもう通っていないなくても、近所の子供たちが通っているということを含めて、どうやって学校に子供たちの数を確保できるかということを考えてもらうようなことは、早い段階でやってもらったほうがいいんじゃないかなと、個人的には思うんです。これは全く関係ない意見で申しわけないんですけれども、そんなふうに思っております。

そうでないと、趨勢に流されて本当に少子化になっているところはどんどん外へ逃げていってしまう。逃げない方法を地域の中でも講じるし、学校にかかわる者たちとしてどんな手が打てるかということ、そ

ういうふうになってしまう前に講じられないだろうかということ、ぜひ考える機会をつくっていただきたいなというふうに思うんです。

教育は百年の計ですので、それがこの先地域にもしなくなるということであれば、本当に大変なことだろうと思います。そこで学んでいく子供たちのことが一番大事なんですけれども、そういうのも含めて私は本当に、登下校のときにバス通学で本当に遠い距離を、しかも朝早い時間に乗って行って、早く帰ってこなきゃいけないと。しかも、そこで自然との触れ合いとか地域の方との触れ合いも、バス通学によってもう成り立たなくなるような状況というのは決していいことではないと。そういうバス通学になるということは、そんなことを言うというのは、私はこの地区にはふさわしくないなと、印西市にはふさわしくないなというふうに個人的には思っているの、何とか予防的なのとか、そういうふうな地域住民も一緒に考えて地域を盛り上げて、子供たちをまた支えるような体制を構築できるような手だてを、また、そういう地域の住民が話し合えるような時間的ゆとりを持たせていただくとありがたいんじゃないかなとも思っています。個人的意見で申しわけないですけれども。

佐藤委員長

ほかに質疑。

教育長

教育長。

今、青山委員からお話があったこと、大変、今、教育委員会として抱えている課題の全く最大のものでございます。急いでその対応をしているところですが、残念ながらまだ印西市としての基本的な考え方というものが策定されていない状況の中で、地域に出ていってご意見を伺うと、当然市としての考え方聞かれますので、その中で意見交換をして、地域の皆さんの思いを大切にしながら学校のあり方について考えていくということが本当に必要だと思っているんですが、先ほど言いましたように、印西市としての基本的な学校の配置の考え方についてまだまとまっておりませんので、出たくても出られない状況であります。

それについては、急いで今、後でまたその時期になったらご報告させていただきますけれども、印西市としての学校のあるべき規模、学級数、そういったものを今策定している最中で、間もなくまとまります。それをもとに印西市全域を見て、地区ごとに地域性がございますので一律にというわけにはいかないと思うんですけれども、地区ごとに学校のあり方について基本的な市の考え方をまとめて、設置者は市長ですので市長の了解も得て、市としての方針を決めてから各地区に相談に行きたいなというふうに思っております。ですので、すぐ今年のうちにとかということとはなかなか難しい。来年になってそういったことができるというふうには思っております。

以上です。

青山委員

ありがとうございました。

佐藤委員長
学務課長

学務課長。

先ほど寺田委員よりご質問のあったことにつきまして、お答えさせていただきます。来年度の新入生の人数につきましては、3名確定で入ってくると、その他に今3名は相談中だということです。

学区外就学につきましては、基準がありまして、基本的にはそれに基づいて保護者の意見をお聞きし、基準に合っているかどうかを判定をして、それで学区外就学を認めているというような状況です。本年度の4月1日から、こちらが指定した学校よりも自宅から近い学校には通えるという部分もつけ加えましたので、そういう部分で人数は若干ふえているところはあるのかなというふうには思っております。

以上です。

佐藤委員長
各委員
佐藤委員長

ほかに質疑はございませんか。

なし

ないようでしたら、次に、ほかにその他、何かございますでしょうか。

指導課長。

指導課長

それでは、指導課から3点ございます。

初めに、第9回目を迎えます小学校駅伝競走大会についてですが、11月25日に予定しております。予備日は27日でございます。場所は松山下公園の陸上競技場及びその周辺道路で行います。今年度は男子35チーム、女子32チームの参加でございます。詳しくは委員の皆様のお手元にはご案内を差し上げております。各学校はもとより保護者も応援してくださいませ。お忙しい中かと存じますが、お時間が許せばご声援をいただければと存じます。

次に、先日10月29日から31日まで行われましたさわやかハートフルコンサート、小・中学校の合唱、合奏の発表会が実施されました。ご参観いただきありがとうございました。

11月26日に予定されております印旛郡市音楽発表会に出場する学校が決まりましたので、ここでお知らせいたします。小学校合唱の部では5校でございます。滝野小学校、西の原小学校、高花小学校、内野小学校、最後に、いには野小学校の5校でございます。合奏の部では2校でございます。永治小学校、木刈小学校でございます。中学校合唱の部では滝野中学校、吹奏楽の部では同じく滝野中学校と木刈中学校が参加いたします。

最後に、別紙にございますように、小学校芸術鑑賞教室についてでございます。小学校6年生を対象にすぐれた芸術を鑑賞する会を設けております。ことしは12月11日に行います。内容は狂言と落語ということで古典芸能を味わう教室でございます。こちらもお時間が許せばぜひご覧いただきたいと思っております。

以上でございます。

佐藤委員長	ただいまの件につきまして、何かございますでしょうか。 教育長。
教 育 長	これは委員さんの席はあるんですか。
佐藤委員長	指導課長。
指導課長	小学校芸術鑑賞会で、はい。用意してあります。
佐藤委員長	それでは、質疑がないようですので、ほかにその他ございますでしょうか。 生涯学習課長。
生涯学習課長	生涯学習課から1点、お手元に平成27年印西市成人記念式典の実施要項をお配りさせていただいております。期日につきましては、27年1月11日の日曜日ということで決定となりましたので、委員の皆様のご予定をよろしくお願ひしたいと思っております。場所については、松山下公園の総合体育館で例年により実施すると。日程については、時間的なものが例年的なことと書いてございます。多少の変更はあるかもしれませんが、このまま進めていきたいと考えております。現在の状況ですと、対象者としましては約1,300人ほどとなると思っております。出席につきましては例年大体同じかなということで、800人くらいの出席を想定しながら今準備を進めているところでございます。 以上でございます。
佐藤委員長	ただいまの件につきまして質疑はございませんか。 また成人式が粛々と挙行されますことを願っておりますが、毎年いろいろ本当にご苦労をおかけしていると思っております。昨年度初の試みということでスライド上映が行われました際に、やはりあの広さでの左サイドのスクリーンでは多分なかなか見づらいのではないかと感じます。それと、移動を許可されたということで、壇上まで上がってきた成人の子がいたりということもありました。今年はそこら辺も改善されていると思っておりますけれども、もっと大きなスクリーンを予定されているということはないのですよね。 生涯学習課長。
生涯学習課長	今のところはっきりということはないんですが、そういう課題は出ておりましたので、協力者の方々と今実行という中でお話し合いをさせていただいております。またその辺でのある程度の方向性が出ましたらご報告をさせていただきたいと思っております。
佐藤委員長	ありがとうございます。 また成人としての自覚が高められるようないい式典になりますことを期待しております。 ほかにその他ございますでしょうか。 スポーツ振興課長。
スポーツ振興課長	スポーツ振興課からは4点ございます。 まず初めに、第84回印旛郡市駅伝競走大会でございます。期日ござ

いますけれども、12月7日日曜日でございます。委員の皆様には事前に出席報告の確認をさせていただいておりますけれども、変更がございましたら後ほどお願いしたいと思います。当日の予定でございますけれども、8時に市役所1階ロビーへご集合をお願いします。そこで代表選手の激励会を行いまして、9時に佐倉の岩名運動公園、開会式に出席していただきます。その後、10時にスタートしまして、委員の皆様にはその後、本埜支所中継所で印西市のチームの状況を激励していただいて、その後、解散となります。

続きまして、スポーツフェス2014の関係の報告でございます。記事についてはご一読いただいて。参加者が書いてありますけれども、一般参加、役員等々合わせて1,200名ほどございました。参加者延べ数は3,158ということで実績を集計してございます。

続きまして、クライミングワールドカップ2014 INZAI大会の記事でございます。内容についてはご一読いただいて。これも日本選手でございますが、男子の安間選手が2位、女子では野口選手、小林選手がそれぞれ入賞してございます。

最後に、印西・ワールドレコードキャンプの陸上教室でございます。期日でございますけれども、11月29日土曜日と。指導者でございますけれども、世界記録保持者であるウィリー・バンクス、マイク・パウエルさんを招いて、市内の主に中高生を対象に教室をするものでございます。

以上でございます。

佐藤委員長

ただいまの件につきまして質疑はございませんか。

青山委員。

青山委員

このワールドレコードキャンプというのは今回初めてですか。

佐藤委員長

スポーツ振興課長。

スポーツ振興課長

日本で初めてということで、印西市でも初めてでございますが、国内で初めての教室でございます。

佐藤委員長

すみません、司会のほうから。このワールドレコードキャンプというのは、素晴らしい選手も来ていただけるということで、陸上の指導者や部員にとっては本当にまたとない素晴らしい機会になると思うんですが、だからこそ多くの参加があり過ぎてしまうとまた集約があったりするとどうなのか、ある程度参加を制限されてしまう、これはもういたし方ないことだと思うんですが、上の階での観戦は自由ということでよろしいでしょうか。

スポーツ振興課長。

スポーツ振興課長

共催するほうからも、指導者2名に対して一度に教えられる生徒の数と申しますか、その制限をさせていただきました。それと見学ですけども、スタンドのほうからではなくて今予定しているのは、できるだけ近くへ入っていただいて無料で見学していただけるということで計画

しております。

以上です。

佐藤委員長

ありがとうございます。

青山委員。

青山委員

非常に印西市は、クライミングの世界カップを開いたり、また、こういうような陸上競技の有名な選手を招待してこういう陸上教室を開くというのは、大変素晴らしいと思いますが、このワールドレコードキャンプというのは今後はどんなふうを考えておられるのでしょうか。

佐藤委員長

スポーツ振興課長。

スポーツ振興課長

今この団体とも調整をしておるんですが、今回は三段跳びと幅跳びということで限定しておりますけれども、ほかに短距離であったり長距離であったりとかいろいろな種目ができるかどうか伺っているところでございます。そういうものに見合う指導者を配置していただければ続けていきたいなと思うんですが、その辺はまだ調整中でございます。

佐藤委員長

寺田委員、お願いいたします。

寺田委員

クライミングワールドカップの報告があったんですけれども、素晴らしいと思うんですが、そのときに入場切符ありましたね。あれの変な話、売り上げといいますか、その辺どのようになったのでしょうか。

佐藤委員長

スポーツ振興課長。

スポーツ振興課長

額については手元に資料がございませんが、決勝、2日目の売り上げが1.5倍以上あったということは、報告を受けております。

佐藤委員長

寺田委員。

寺田委員

そうですか。印西市では結構知られていますけれども、近隣の市町村にも宣伝というかそういうのをやっているんですか。

佐藤委員長

スポーツ振興課長。

スポーツ振興課長

市のホームページ、それと連動して日本山岳協会という組織のホームページにも掲載し、そういったチケットの購入であるとか大会のスケジュールであるとかを知らせておりますので、市外の方もたくさんの方が来場していただいたというふうに判断しております。

寺田委員

わかりました。

佐藤委員長

ほかに質疑ございませんか。

すみません、話題が前後して申しわけありません。またワールドレコードキャンプにつきましてですけれども、申しわけありません、司会のほうから。この日雨天等で競技場が使えない場合にどのようになるか、お聞かせいただいでよろしいでしょうか。

スポーツ振興課長。

スポーツ振興課長

8番の会場にも書いてございますけれども、雨または強風、そういった条件の整わない場合については、体育館のほうを予定しております。

佐藤委員長

いただいた資料を見落としました。大変申しわけございません。

かねてのインターハイから、また、クライミングワールドカップ、そ

してスポーツフェス、全てに参加させていただきました。私は当日を見せていただいて、アスリートたちのすばらしい活躍に胸を熱くいたしました。本当に振興課の皆様やスタッフの皆様方の細やかなご準備、ご配慮がありまして大きな行事がこのように滞りなく、それから参加者や皆さんから大変お褒めの言葉を耳にしますが、スポーツ印西を大いにアピールできるようになったのではないかと思います。本当に感謝申し上げます。

それでは、ほかにその他、何かございますでしょうか。

教育総務課長。

教育総務課長

では、次回の定例会のご案内でございます。

スケジュールにございましたとおり、12月17日水曜日でございます。午後2時からこの会議場ということで予定してございます。よろしくお願いたします。

佐藤委員長
(閉議の宣告)

これで日程第11 その他を終わります。

佐藤委員長

以上で、本日の日程は全て終了いたしました。
会議を閉じます。

(閉会の宣告)

佐藤委員長

これで、平成26年第11回印西市教育委員会定例会を閉会いたします。
お疲れさまでございます。

(15時25分)

印西市教育委員会会議規則第31条の規定により、上記会議の顛末を録し相違ないことを証するためここに署名する。

平成26年11月13日

委 員 長 佐 藤 め ぐ み

署 名 委 員 青 山 光 男